

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、ご家族のコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？
ご希望の方は、【秘書課・シティプロモーション係 ☎43-2112】までご連絡ください。



あぎはら みらい
荻原 未来ちゃん

我が家のお姫さま、
未来ちゃんです！

0歳の頃とはうって
変わり、今は水遊びが
大好きな1歳10か月
です♡

大洗サンビーチで
海デビュー！初めての
海に大はしゃぎで
した(*^^*)



くさ まみずき
草間 泉希ちゃん

パパが大好きなみ
ずきちゃん。2歳に
なってますます元気
いっぱい！

食べることも大好
きで、じいじとばあ
ばが作っている枝豆
とトマトがお気に入り。
これからもたくさん
食べて元気に過
ごそうね。

市制施行70周年までの軌跡

1985(昭和60)年～1990(平成2)年

この時代は、日本経済がバブル期に突入した時期でもあります。1985年のプラザ合意により円高が進行し、輸出産業は厳しい状況に直面しましたが、内需拡大が図られ、経済成長が促進されました。不動産や株式市場は急騰し、消費も活発化した時代でもあります。

また、科学万博つくば'85（国際科学技術博覧会：EXPO'85）がつくば市で開催され、48か国と37国際機関が参加し、会期中は2,033万人もの来場者がありました。

市内でも、各地区に市民センターや公民館などが整備され、市民サービスの向上が図られました。また、今となっては恒例の小貝川フラワーフェスティバルや砂沼フレンドリーフェスティバルなどのイベントもこの時代に始まりました。



賑わいを見せる砂沼サンビーチ(昭和63年)



第1回フラワベルトフェスティバル(平成元年)

主な出来事

1985(昭和60)年	3月	「科学万博つくば'85」開催
1985(昭和60)年	8月	高道祖市民センターが完成
1986(昭和61)年	3月	上妻市民センターが完成
1986(昭和61)年	7月	千代川村中央公民館 (現:千代川公民館)が完成
1987(昭和62)年	3月	騰波ノ江市民センター、 豊加美市民センターが完成
1989(平成元年)	4月	働く婦人の家が完成
1989(平成元年)	10月	小貝大橋(下田)が開通

有料広告欄



認定こども園 ふたば文化

虹の中のふたばっこ



そら組、ほし組、ひかり組の
年長児の皆さん

子どもたちにどんな作品を作りたいか聞いてみると、「大きな虹を描きたい!」「虹の中でみんなが遊んでいるところによろ!」と描き始めました。「にじ」の歌が大好きな年長児みんなの手で虹をべたべたと表現しました。絵の具を手につけると「気持ちいいー!」と大喜びで手形の虹が完成しました。最後は自分と好きな物を描いて仕上げました。完成した絵を見て、「みんな楽しそう!」「可愛い絵ができたね。」と大満足の子どもたちでした。

認定こども園ふたば文化 住谷先生から

市民文芸

俳句

難聴に家族ふる里祭笛
黙読の背にある時計夜長かな

短歌

夕立ちにあとさきかまはず逃げ込んだ
たばこやの軒今はコンビニ
槍投げの北口榛花チェコ人の
コーチとともに勝利の鐘うれし
切れ味を試しつつ研ぐ小鎌二丁
今朝作業の明日に備えて
今日の鬱捨てむと万歳三唱を
高らかにする子の刻寂際

鯨井 幸(半谷)
柴崎 久江(柳原)

神郡 亜佐(高道祖)

関 千代子(下妻乙)

小竹八重子(五箇)

高橋 京子(坂本新田)

下妻の秋の風物詩 『第39回下妻市菊まつり』

- 日時
11月1日(金)～24日(日)
- 場所
大宝八幡宮境内(大宝667)

菊は下妻市の花でもあり、下妻市菊花会の有志が丹精込めて育て上げた自慢の菊花の数々が会場を華やかに彩ります。また、夜はライトアップも行われます。



2022年撮影

有料広告欄